

## 福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

発表演題名	福井県の汽水湖における流入河川が湖内微細藻類へ与える影響
発表学会名	第28回日本水環境学会シンポジウム
発表者名	蔦原 仁平（環境部）
開催場所	富山県立大学射水キャンパス（富山県射水市）
発表日時	令和7年9月18日（木）16:00～17:00
発表内容	<p>福井県内にある北潟湖と三方五湖は汽水湖である。汽水湖は河川の末端に位置するため、流域全体の負荷が集積することで有機汚濁が進行しやすい。また、湖に棲息する生物にとっては流域由来の栄養塩や化学物質等の影響を受けやすい環境といえる。その中で、湖沼中の藻類は増えすぎると有機汚濁の原因となるが、一次生産者として水圏生態系の基底をなす生物でもあるため、そのバイオマスや種構成は湖の水環境を保全するうえで重要な情報である。</p> <p>今回は、北潟湖および三方五湖に流入する代表河川水を対象とし、湖内藻類が流域負荷から受ける影響を評価することを目的として実施した生物応答試験の結果と、その影響について、生長阻害作用と増殖作用の両面から評価した結果について報告した。</p>